



壱岐高便り

第138号

発行責任者
山口 千樹



携帯サイトへ

長崎県立壱岐高等学校 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88 [TEL]0920-47-0081 [HP]] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

巻頭言

「考える壱岐高生」

校長 山口 千樹



「高校生って、こんなに成長できるんだ!」と、改めて感じた春休みでした。

先日、九州高等学校野球長崎県大会に出場する本校野球部の初戦を応援に行きました。途中までリードされる展開で「実力を発揮できないまま終わるのか」とあきらめ気分でした。しかし、9回に逆転してこの試合をものにした野球部は、続く2試合も勝利し、とうとうベスト8まで進んだのです。

この一連の勝利で、野球部員は成長したように見えます。部員の動きや言葉に自信を感じますし、それぞれがテーマをもって練習しているようです(成長が本物かどうかは、これからの試合が証明するでしょう)。

この成長の原因は、多く公式戦を戦うことができたためだと思います。「試合→修正→試合→修正」というプロセスを、いつもより多く真剣に行ったからに違いありません。次の試合に勝ちたいという思いが、練習や生活の様々な場面で「考える」ことを促し、試合ごとの成長につながったと思うのです。

つまり、成長できるかどうかは、「考える」かどうかにかかっています。いくら長い時間練習しても、何度も練習試合をしても、何も考えずに取り組んでいては効果はありません。「体が憶える」と言いますが、運動中枢は脳にあり、「脳が憶える」というのが正しい表現です。「考える」ことを通じて、脳などに新しい回路ができ、より上手に行動できることが成長なのです。「考える」こと抜きに、成長はありません。

試合やコンクール・発表会に参加して、自分やチームの弱点は何か、それを修正するにはどのような練習をすべきかを「考える」ことを通じて、普段の練習などに活かすことが重要です。

「考える壱岐高生」は大きく成長できると確信しました。先生や指導者の指示を待つのではなく、ひとり一人が「考える」日常を過ごして、大きく成長してください。

4月10日の桜



生徒指導部より

新学期が始まりました。皆さんには「愛される沓崎高。応援される沓崎高」を目指し、校内外を問わず、自分自身を律し、責任ある行動ができる人になってほしいと思います。そのためには、目標に真剣に向かうことが必要になります。新年度に入り、新しい目標を立てましたか。目標に辿り着くには、今何をすべきなのかをプランニングすることが大切です。1年後、無事に目標を達成し成長した姿を見せてください。「計画力」を身に付け、目標に如何に近づくか、しっかりと考えることから始めましょう。

生徒会・美化部より

新しい年度がスタートしました。生徒会では、今年度も、文化祭や球技大会などのさまざまな行事や取り組みを計画しています。生徒会は沓崎高校在籍生徒全員を構成員としている組織です。全生徒が生徒会の一員として自覚し、学校行事だけではなく様々な取り組みに積極的に関わっていきましょう。それらの取り組みを通して、自主性・主体性を育ててほしいと思います。

また、「環境は人をつくる」と言います。環境の整備と保全に努め、より良い環境で学校生活を送りましょう。さらに、生徒会では

節水や節電を重点的に取り組みたいと考えています。「こまめに消灯する」「手洗い場などで水を流しっぱなしにしない」など、日々の生活の中で、改善すべき点があれば改善し、節水・節電に心がけていきましょう。

進路指導部より

進路指導室は「情報」の宝庫です。大学、専門学校、就職など、進路に関する情報誌や学校案内、対策本や入試問題集などがあります。情報検索用のパソコンも設置してあります。さまざまな情報を入手することで**視野を広げ、自身の進路実現について深く考えることができます**。昼休みや放課後の時間にどんどん利用してください。主体的に進路実現に取り組んだ先輩たちは積極的に進路室を活用していました。

進路室内のものは閲覧のみで貸し出しは行いませんが、必要に応じて、設置してあるコピー機を利用することができます。特に3年生の皆さんは「赤本」や新聞切抜き集のコピーなどを積極的に行って、入試に向けて早めの準備をすることをお勧めします。また、1年生の皆さんは文理選択、2年生の皆さんは学部学科研究や就職公務員試験対策の書物を読むなどして、進路意識の向上を図ることもできるでしょう。進路室は皆さんの来室を待っています。

東アジア歴史・中国語 コース

東アジア歴史・中国語コースは、今年度5名の離島留学生を含む12名の新1年生を迎えました。2年生12名、3年生9名を合わせて計33名がこのコースで学びます。4月10日には沓崎の島文化ホールで入市式が行われ、中村史明くんが離島留学生の代表として挨拶を述べました。「沓崎の歴史や中国語について詳しく学ぶことを楽しみにしてる。」「充実した高校生活を送ることができるようにがんばりたい。」としっかりと決意表明してくれました。4月12日には第1回コース交流会を行いました。校長先生からの激励の言葉、3年生の百崎琳恭くんによる歓迎の挨拶、1年生の中村史明くんによる新入生代

表挨拶から始まり、最初は緊張していた1年生もゲームをしていくうちに先輩との親睦を深め、大変盛り上がった交流会となりました。特色あるカリキュラムを通して、幅広い知識と教養を兼ね備えた国際人を目指して、コース一丸となって努力していきたいと思います。



新転任者紹介

4月の人事異動により、新たに7名の職員が本校に着任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

●教頭

野村 雄大

地歴

長崎西高校より



●丹下 泰範



情報

諫早商業高校より

●森 勇紀



体育

長崎明誠高校より

●川富 典子



理科

佐世保西高校より

●古川 桃子



家庭

彦岐商業高校より

●蔡 慧云



中国語

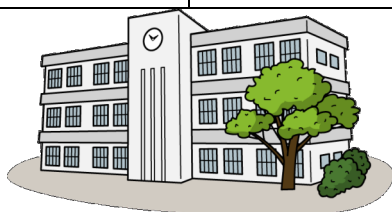
上海外国語大学より

●原 康洋



事務

平戸高校より



1学期スタート

5月行事予定

①1年 ②2年 ③3年

1	月	尿検査 6校時 選挙管理委員会講話
2	火	両校戦
3	水	【憲法記念日】
4	木	【みどりの日】
5	金	【こどもの日】
6	土	
7	日	
8	月	
9	火	考查時間割発表 部活動休止～5/16
10	水	異校種交流（舞子中）
11	木	LHR（文化祭企画検討）
12	金	
13	土	第2回公務員模試(実教)③ 第1回高看模試(東叻)③
14	日	PTA総会
15	月	【代休5/14】
16	火	中間考査 ②③
17	水	中間考査①②③
18	木	高総体前【短縮】（～6/1） LHR(教育心理検査①) 歯科検診
19	金	生徒評議員会
20	土	中国語スピコン②③（北九州）
21	日	
22	月	内科検診
23	火	耳鼻科①
24	水	内科検診
25	木	LHR（第1回生徒総会） 体育部主将会 行進練習（～6/2）
26	金	
27	土	お田植え祭(3-5)
28	日	
29	月	
30	火	水の1～6校時 高総体・野球部推戴式(7校時)
31	水	【代休6/3土】

第 3 学年 より

あどけない姿が見られた入学式からあっという間に2年が過ぎ、70回生も最高学年になりました。学習に部活動に、文字通り壱岐高校をリードするという自覚を持ち、日々の学校生活に取り組んでもらいたいと思います。

さて、今年度の学年テーマを「Innovators 70 -協働・継続・信頼・挑戦-」と設定しました。Innovatorとは「革新者」の意味であり、これまでの習慣・状態・考え方などを3年生としてふさわしいものに、新しく変えて欲しいという願い。そして保護者の皆様を含む70回生学年団が目標を共有し、ともに力を合わせて活動し（協働）、良い取り組みを継続して一層の信頼関係を築く。これらを前提として、進路目標実現のための挑戦をするという流れです。これまでの甘い自分と決別し、来年の今ごろ第1志望の進路先で活躍できるよう願い、勝負の1年を過ごしていきましょう。どうぞよろしくお願いたします。

第 2 学年 より

新年度が始まりました、今年度もどうぞよろしくお願いたします。転入生を向かえ、171名での船出となりますが、この2学年という一年間は進路決定、ひいては自身の将来に大きく影響する期間となります。学年便りでお知らせしました通り、2年生の内に身につけておくべきこと、やらねばならないことは少なからずあります。学力向上はもとより、ふた月もすると部活動においては、2年生が最高学年となる

ところも多く、実績や後輩への指導も求められてきます。進級した意義とその役割をご家庭でも話し合い、ご指導いただけると幸いです。5月に開催されるPTA総会での学年会では、次年度のコース選択や一年間の取組についてお話をさせていただきます。ぜひ参加いただきますようお願いいたします。

第 1 学年 より

壱岐高校に72回生162名が入学し、早1ヶ月が過ぎようとしています。72回生の学年スローガンは『可能性=∞』です。これから過ごす高校3年間で将来の進路が大きく変わります。生徒の無限の可能性を引き出し、将来の進路実現ができるよう、72回生職員14名共々精一杯頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いたします。

生徒達は日々の授業や部活動に一所懸命に励む中で、新しい友人もでき、少しずつ高校生活にも慣れてきたように感じます。今後はよりいっそう学習も部活動も大変なものになると思いますが、壱岐高生としての自覚を持ち、文武両道に励み大きく成長してくれることと期待しています。また、5月にはPTA総会、6月には文理選択説明会を計画していますので、保護者の皆様方の多数の参加をお待ちしております。



中国語講師の蔡先生から

皆さん、こんにちは。上海外国語大学院 国際文化交流部から参りました蔡慧云と申します。私は日本に来る前に、一年間、外国人に中国語を教えていました。私は小学時代からずっと日本のアニメが好きで、ずっと日本に行きたくて、日本の文化を深く理解するために、大学二年生の時ネット授業で日本語を勉強しました。今回壱岐に来ることができて夢を実現できました。

この二週間の生活は私にとって印象に残る時間でした。まずは壱岐島の歴史です。先日私は一支国博物館に行きました。古代の鏡、陶器、様々な文物を見ました。本当に凄い歴史を感じました。その次は、景色の美しさです。生まれて初めて海を見ました。あの感動はまだ心に残っています。毎日家に帰るとき海が見えることが本当に幸せです。最後は人の優しさです。私が初めて日本に来たとき、生活とか、仕事とか、言語とか、分からないところがいろいろありましたが、周りの先生方がとても丁寧に私に説明してくれました。

これから、私も他の先生たちと一緒に頑張りたいです。

